



ゴールの瞬間の石井さん

6月10日、日本サイクリングスポーツセンター（静岡県）で行われた第34回全日本学生選手権個人ロードレース大会において、鹿屋体育大学自転車競技部の石井駿平さん（スポーツ総合課程3年）が男子個人ロードレース（140km）で見事優勝を果たしました。141名がスタートして完走21名の厳しいサバイバルレースの中、石井さんは序盤から積極的な

石井駿平さん
「全日本学生選手権 個人ロードレース」優勝

展開で常にレースをリード、最後は3名のゴースプリントを制し、嬉しい全国初優勝を決めました。

自転車競技部

羽ばたけ
大空へ

蒼天

財団
月報

編集・発行／
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬



ゴールの瞬間の中井さん (FABtroni+camera)

中井彩子さん
「全日本選手権 ロードレース」優勝

6月22日、24日、北海道地区特設コース（島根県）で行われた第87回全日本自転車競技選手権大会ロードレースの新カテゴリー「女子U23（99km）」において、鹿屋体育大学自転車競技部の中井彩子さん（スポーツ総合課程4年）が見事優勝を果たしました。

レース序盤は、トップと2分以上のタイム差がついていましたが、周囲の選手と連携してラスト30kmでトッ

プに追いつき、ラスト500mで渾身のアタックを掛け周囲を振り切ったかたちでフィニッシュしました。

中井さんは「途中苦しい場面でも冷静に粘れたこと、最後に自ら勝負に出たことで流れを掴んだ。長い間の苦しい練習が実り、優勝できて本当に嬉しい」と喜びを語りました。



勢いにのる長松さん

長松大祐さん
「全日本学生選手権 トラック男子ポイントレース」優勝



6月27日、30日、ベイコム総合体育館（兵庫県）などで開催された第44回西日本バレーボール大会女子選手権大会において、鹿屋体育大学女子バレーボール部が5年ぶりに11回目の優勝を果たしました。

東海学連1位の中京大との決勝戦では、1セット目はリベロ原実実和さん（スポーツ総合課程1年）の堅守が光り、25対21でセットを奪い勢いに乗ると、2セット目も31対29と連取。3セット目は中京大学に終始リードを奪われる中、23対24の相手チームリード時にピンチサーバーで出場の有村涼美さん（同1年）のサーブでリードし、最後は29対27と

6月30日、7月1日、泉崎国際サイクルスタジアム（福島県）にて開催された第59回全日本学生選手権トラック自転車競技大会のポイントレース（30km）において、鹿屋体育大学自転車競技部の長松大祐さん（スポーツ総合課程2年）が見事優勝を果たしました。

長松さんは、序盤の持久力、中盤のスピードなどレースに応じた

戦術を変えながら暫定3位で終盤を迎え、倍点となるフィニッシュをトップで通過する大逆転で優勝を決めました。

長松さんは「戦術が功を奏しての学生初優勝はとても嬉しい。4月に弟が同大学に入學してからますます覚悟を決めてトレーニングを積んできた。日頃支えてくださる周囲の皆様へ恩返しもできたい。」と述べました。

「わかくさ」

「.....」7月3日（火）午前5時。発する言葉を見出せず呆然としている自分にハッと。数え切れないほど多くの人が、同じような感覚を覚えただろう。それほど大きな衝撃。選手やスタッフ、現地のサポーターは、その何倍もの衝撃があったと思う。2018 FIFAWORLD CUP ロシア。SAMURAI BLUEの選手、スタッフ、サポーターの言葉には、目を見張るものがあった。特に、あの試合直後▼選手は、スタンドのサポーターに身振り手振り感謝の意を伝え、インタビューではサポーターやスタッフへの感謝の思いを語っていた。スタッフは、普段通りロッカールームを清掃し、ロシア語で「スパシーバ（ありがとう）」とのメッセージを残していた。サポーターは、涙を流しながらBLUEのポリ袋にゴミを詰めていた。平常心を保つのが困難な状況で、ヒト・モノ・バシヨを大切に日本のメンタリティーを目的の当りにして、何とも誇らしい気持ちになった▼ふと、思った。本学の選手、スタッフ、サポーターに当たる者は、これらのメンタリティーを身に付けていると言えるか▼身近なところの残り姿を想起すると、自分自身、まだまだであること思い知る。高いメンタリティーをもって、鹿屋からたくさんの風（Blue Winds）を起こしていきたい。（K・H）

ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの振興・普及を目指し、
スポーツを愛する人たちを応援しています。

スポーツを愛する
すべての人とともに

公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

NHK大学セミナー 宮下純一さん（五輪競泳銅メダリスト）の講演会を開催

6月14日、鹿屋体育大学のエピソード、水泳を学において、北京五輪競泳男子400mメドレーリレー銅メダリストで、現在はスポーツ解説者やタレントとして活躍している宮下純一さん（ホリプロ、鹿児島出身）を講師に迎え、NHK大学セミナーが開催されました。このセミナーはNHKが毎年全国の大学を巡り多方面に及ぶNHK関係者が多種多様なテーマで講演を実施している企画で、このたび同大学では学部1年生を対象にキャリアデザインIの授業の一環として行われました。



講演する宮下さん



発表する中谷さん(左)と後藤さん(右)

鹿屋体育大学では、学生の叶えたいプロジェクトを集め、その実現を支援することにより、学生の自主性、企画力、創造性を養うとともに、キャンパスライフの充実・活性化を図ることを目的に「鹿屋体育大学学生挑戦プロジェクト」を毎年実施しています。

3回目となる今回は、一次審査（書類審査）を通過した2件のプロジェクトの二次審査（公開による発表会）が6月20日に行われ、申請代表者が申請動機やプロジェクトの実現に向けた具体的な計画、予算案について発表しました。2件とも主体的な取組みで、今後の発展性が期待できる内容となっており、何より挑戦したいという強い気持ちが伝わる発表でした。

採用されたプロジェクト

申請代表者	プロジェクト名(概要)
中谷 至希 (スポーツ総合課程3年)	日本体操界トップチームの練習を体感する(日本有数の実業団体操クラブを訪問し、練習参加、選手・コーチへのインタビュー等を行う)
後藤 優太 (武道課程2年)	フランス知的障がい者柔道の実態調査(障がい者柔道の先進国であるフランスの柔道クラブを訪問し、視察・アンケート調査等を行う)

平成30年度 学生挑戦プロジェクトに2件採用

国際競技大会特別強化 指定選手を決定

鹿屋体育大学では、国際大会への出場及び活躍の可能性のある学生を指定して特別強化支援を行うことにより、国際大会において入賞するなど常時活躍できるトップアスリートを育成・輩出することを目的として、国際競技大会特別強化指定選手への支援を行っています。

今年度は、2020年に東京で開催されるオリンピック競技大会の日本代表候補者の育成・輩出に向けて重点的に支援すべく、下記の学生を国際競技大会特別強化指定選手として指定し、国際大会出場や強化合宿に係る旅費や強化試合等の実施にかかる経費、その他強化支援にかかる経費の支援を行います。

昨年度は、指定選手1人である杉野正堯さん（スポーツ総合課程2年・体操競技部）が今年3月のFIG種目別ワールドカップ・バクー大会において、あん馬3位、5月にはFIG種目別チャレンジカップ・スロベニア大会で鉄棒1位に輝くなど、支援の成果が着々と結果しつづつあります。

平成30年度国際競技大会特別強化指定選手一覧

氏名	学年	所属団体	目標とする大会
松本 智香	4	剣道部	第17回世界剣道選手権大会(2018/韓国)
橋本 優弥	3	自転車部	第32回オリンピック競技大会(2020/東京)
杉野 正堯	2	体操競技部	第32回オリンピック競技大会(2020/東京)

日本陸上競技選手権大会で OG鍋島莉奈さん5000m優勝!

6月22日、24日、維新百年記念公園陸上競技場（山口県）で開催された第102回日本陸上競技選手権大会において、鹿屋体育大学陸上競技部OGの鍋島莉奈さん（日本郵政グループ、2016年3月同大学体育学部卒業）が女子5000mで優勝し、8月にジャカルタ（インドネシア）で開催されるアジア競技大会の日本代表に選出されました。

残り1周までトップ集団の選手がもつれあうレースとなった決勝戦、



声援にこたえる鍋島さん

ラスト200mで2位を突き放した鍋島さん。15分30秒93の好タイムで連覇を果たし、見事に日本代表入りを昨年に続き獲得しました。優勝インタビューでは「優勝できてホッとしていた。まだまだ先を見据えて今後もがんばります」と語り、意気込みを語りました。



講演では、怖かった水を克服するために親に勧められて習い始めた水泳

世界剣道選手権大会代表に選出されました

9月に韓国で開催される第17回世界剣道選手権大会の日本選手団代表に、鹿屋体育大学剣道部の松本智香さん（武道課程4年）をはじめ同大学関係者6名が代表選手に選出されたほか、竹中健太郎准教授が女子代表のコーチを務めることとなりました。

同大会は剣道世界一を決める大会として、国際剣道連盟主催により3年に1度開催されているもの。男女別に団体戦と個人戦が実施され、第13回大会（2006年）の男子団体を除き、すべての大会・種目において日本が優勝を果たしており、今大会も活躍が期待されます。

選出区分	氏名	職業(学年・勤務先)	鹿屋体育大学卒業年
男子代表選手	大城戸 知	警察官(大阪府警察)	2007年3月卒業
	勝見 洋介	警察官(神奈川県警察)	2009年3月卒業
	前田 康喜	警察官(大阪府警察)	2015年3月卒業
女子代表選手	藤本 美	教員(京都府立久御山高校)	2014年3月卒業
	富永 比奈野	鹿屋体育大学職員	2018年3月卒業
	松本 智香	鹿屋体育大学武道課程4年	—
女子コーチ	竹中 健太郎	鹿屋体育大学教員	—

大型二種免許から大型二輪免許まで取得可能です

送迎バスもご利用できます

入校日 毎週水曜日・土曜日 AM 8:30~9:00 PM 1:00~1:20

〒893-0057 鹿屋市今坂町10115番地 TEL(0994)43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL 鹿屋自動車学校

すべての消費者のために!!

MOVE It's your future 寿スポーツ

〒894-44-2123 鹿屋市礼元1丁目3番5号 TEL 0994-44-2123

バス 鹿屋農業高校 R269 寿自動車学校 バイク トラック イレブン

農業機械 株式会社 三木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009 鹿児島県鹿屋市大手町12番1号 TEL (0994) 43-4178 FAX (0994) 44-9371

【営業所】 鹿屋・高山・志布志・岩川・牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかごしま 鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1 0994-42-2181

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 平成30年度第1回理事会・評議員会を開催

～平成29年度収支決算などを承認～

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団は6月14日に平成30年度第1回理事会を6月29日に第1回評議員会(書面によるみなし会議)を開催しました(議事次第は、下記のとおり)。

会議では、平成29年度の事業報告および決算報告案、理事・評議員及び監事の選任等が諮られ、審議の結果、承認されました。それぞれの内容につきましては、本紙の3頁から4頁に掲げるとおりです。

本財団は、今年度も鹿屋体育大学の教育振興のために必要な助成、体育・スポーツ活動において優れた成績を収めた学生等に対する奨学金の給付等を主な事業として活動していく所存です。

平成30年度第1回理事会議事次第

1. 期 日 平成30年6月14日(木) 10:00～10:30
2. 場 所 鹿屋体育大学中会議室(管理棟2階)
3. 主な議事 (1)平成29年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について
(2)平成30年度第1回評議員会開催について
(3)理事長・専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について

平成30年度第1回評議員会議事次第(みなし決議)

1. 日 時 平成30年6月29日(金)
2. 主な議事 (1)理事・評議員及び監事の選任について
(2)平成29年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について

1. 平成29年度事業報告書

I 事業の状況

1. スポーツ産業等連携活動の実施
 - ・平成29年4月6日に平成29年度冠スポーツ奨学金の授与企業との意見交換会を開催し、その経費を支援した。
 - ・平成29年11月15日に行われた京都賞受賞者歓迎レセプション(常任理事1名出席)に係る経費の一部を支援した。
2. 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給
 - (1)競技能力が高く、全日本又は国際試合などで活躍できると思われる個人8名に月額3万円の奨学金を支給した。
 - (2)次の基準により、国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた8サークルの個人・団体に対して36件の奨学金(冠スポーツ奨学金、特別スポーツ奨学金)を支給した。

大会区分		1位	2位	3位
日本学生選手権	個人	10万円	5万円	3万円
	競技団体	15万円	10万円	5万円
全日本選手権(国際大会等を含む)	個人	15万円	10万円	5万円
	競技団体	20万円	15万円	10万円

サークル名:陸上競技部、体操競技部、自転車競技部、カヌー部、剣道部、なぎなた部、漕艇部、サッカー部

3. 教育振興助成事業の実施

- (1)講演会等の実施
 - ・平成30年3月23日に行われた卒業生等懇談会の経費を支援した。
 - ・オリンピックパラリンピック促進事業(鹿屋体育大学主催)として行われた、桑田真澄氏による特別公開講座(平成29年11月4日)安達阿記子氏による講演会、体験授業(平成29年11月25日)の経費の一部を支援した。
- (2)学内研修の実施
 - ・平成30年2月13日に行われた平成29年度に優秀な成績を収めた学生個人又は競技団体に対する競技成績報告会の経費を支援した。
- (3)国際交流事業の実施
 - ・平成29年9月11日～12日に行われた第6回国際スポーツアカデミーの経費の一部を支援した。
 - ・平成29年9月20日、平成30年3月2日に行われた国際スポーツアカデミー(NIFSA)、男女共同参画に係る意見交換会の経費の一部を支援した。
 - ・平成29年10月28日に行われた鹿児島大学留学生会と鹿屋体育大学及び鹿屋市民との異文化交流会の経費の一部を支援した。
- (4)環境整備・学生の厚生事業等の実施
 - ・平成29年4月5日に行われた平成29年度鹿屋体育大学新生との交流会の経費の一部を支援した。
 - ・平成29年11月11日～12日に行われた蒼天祭(学園祭・大学開放事業)の経費の一部を支援した。
 - ・鹿屋体育大学の学生、学校広報活動に係る資金の一部を支援した。
 - ※なお本年度は災害等がなかったため学生、学生主体の復興活動の支援はなかった。
- (5)留学生の支援
 - ・留学生の生活環境・学習環境の整備のための資金の一部を支援した。
 - ・平成29年11月24日に行われた外国人留学生支援交流会の資金の一部を支援した。
 - ・平成29年12月6日に行われた、学長と指導教員、留学生との意見交換会の資金の一部を支援した。
 - ・平成30年3月8日～19日の短期海外留学する学生に対し、資金の一部を援助した。
- (6)教育研究活動の支援
 - ・平成29年度は教育研究活動に対する支援は行われなかった。
4. 地域交流経費の支援
 - ・平成29年4月3日～5月8日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」に伴う資金の一部を支援した。
 - ・平成29年7月29日に行われたNIFSスポーツクラブの「スポーツ教室・親子体操教室」の経費の一部を支援した。
 - ・平成29年8月18日～20日に行われたNIFSスポーツクラブの「ジュニアスポーツキャンプ」の経費の一部を支援した。
 - ・NIFSスポーツクラブの広報活動に係る資金の一部を支援した
 - ・平成29年10月2日～11月6日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」の経費の一部を支援した。

- ・平成29年10月28日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・親子体操教室」の経費の一部を支援した。
- ・平成29年11月23日に行われた平成29年度鹿屋体育大学学長杯サッカー大会の経費の一部を支援した。また、同日行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・サッカークリニック」の経費の一部も支援した。

5. 財団月報「蒼天」の発行
財団月報「蒼天」を年間12回発行した。主な送付先は次のとおり。
 - ・鹿屋体育大学学生保護者、賛助会員
 - ・財団理事、監事、評議員
 - ・鹿屋商工会議所、鹿屋警察署、ほか鹿屋市内の関係機関・団体
 - ・学生出身高校、各都道府県教育委員会、鹿児島県内自治体・教育委員会
 - ・県内の報道機関(鹿屋市記者クラブを含む)
 - ・鹿屋体育大学の名誉教授、元学長、経営協議会の学外委員
 - ・鹿屋市内公共施設(図書館、体育館、各地区学習センター、市内中学校等)
 - ・「蒼天」広告提供企業
6. 寄附金及び賛助会費の受入
鹿屋体育大学学生保護者140名 その他個人7名 企業18企業
このうち、1件36万円の寄附金又は賛助会費の納付者については、次のとおり「冠スポーツ奨学金」としてその名称を冠して、厚意に応えることとした。《冠スポーツ奨学金給付者名》(敬称略、50音順)
(医)秋津会、おおうら皮ふ科、カイコー(株)、(株)鹿児島銀行、(株)かのや寿自動車学校、(株)きたやま、旭信興産(株)、小鹿酒造(株)、(有)寿スポーツ、サツマガス工業(株)、(株)新生社印刷、(医)青仁会、大海酒造(株)、(有)風呂井会計、(株)丸屋、(公財)ミズノスポーツ振興財団、(株)三井、(株)ミズホ商会

II 処務の概要

1. 役員等の状況(平成30年3月現在)
 - 《理事(任期2年11名)》
風呂井敬(理事長)、北山勉(専務理事)、松下雅雄(常任理事)、金久博昭(常任理事)、石田和彦(常任理事)、田中俊實、下平晴行、坪水徳郎、中西茂、原口正明、水口住康
 - 《監事(任期4年2名)》大園純広、永松巖
 - 《評議員(任期4年14名)》
池田徹、梅木一宏、小濱康彦、尾脇雅弥、河野直正、下小野田寛、下本地隆、鶴丸博志、中野健作、原田耕藏、日高裕二、三宅真五、森田俊彦、八木栄壽
2. 理事会及び評議員会の開催状況

開催日	会議名	議案
平成29年6月6日	理事会	・平成28年度事業報告 ・平成28年度決算報告及び会計監査報告 ・平成29年度第1回評議員会の開催について ・理事長・専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成29年6月30日	評議員会(みなし決議)	・理事・評議員及び監事の選任について ・平成28年度事業報告 ・平成28年度決算報告及び会計監査報告
平成29年10月30日	理事会(みなし決議)	・理事長の選定について ・専務理事の選定について ・常任理事の選定について
平成30年3月2日	理事会	・平成29年度補正予算案について ・平成30年度事業計画案について ・平成30年度収支予算案について ・資金調達及び設備投資の見込み ・平成29年度第2回評議員会の開催について ・理事長、専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成30年3月30日	評議員会(みなし決議)	・理事及び評議員の選任について ・平成29年度補正予算案について ・平成30年度事業計画案について ・平成30年度収支予算案について ・資金調達及び設備投資の見込み ・収支決算の余剰金について

3. 監督官庁(鹿児島県)への報告等の状況
 - ①平成29年6月に平成28年度事業報告(電子申請)を行った。
 - ②平成30年3月に平成30年度事業計画(電子申請)を行った。
4. 職員の状況 常勤職員 1人

2. 正味財産増減計算書(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	2,546,995	3,432,488	-885,493
定期預金受取利息	1,185	1,488	-303
債券運用配当金	2,545,810	3,431,000	-885,190
受取会費	9,280,000	9,490,000	-210,000
事業収益	1,131,840	1,206,840	-75,000
蒼天広告収入	1,080,000	1,155,000	-75,000
蒼天売上収入	51,840	51,840	0
雑収益(普通預金利息)	149	216	-67
経常収益計	12,958,984	14,129,544	-1,170,560
(2)経常費用			0
事業費	11,777,527	12,033,081	-255,554
スポーツ産業等連携活動費	62,704	53,460	9,244
体育スポーツ奨学金	6,345,000	7,623,685	-1,278,685
教育振興助成金	2,568,649	1,554,762	1,013,887
講演会等経費	1,223,500	264,256	959,244
学内研修費	142,690	145,825	-3,135
国際交流援助費	353,420	702,745	-349,325
環境整備・学生厚生会等経費	240,000	272,992	-32,992
留学生援助費	609,039	15,944	593,095
教育研究活動費	0	153,000	-153,000

地域交流費	1,350,000	1,350,000	0
蒼天印刷製本費	1,451,174	1,451,174	0
管理費	3,356,692	2,670,936	685,756
事務経費	365,578	329,450	36,128
人件費	2,635,320	1,817,396	817,924
給料賃金	2,319,200	1,621,966	697,234
福利厚生費	316,120	195,430	120,690
会議費	45,582	94,677	-49,095
旅費交通費	0	12,760	-12,760
通信運搬費	72,178	96,712	-24,534
諸謝金	110,000	140,000	-30,000
雑費	128,034	179,941	-51,907
経常費用計	15,134,219	14,704,017	430,202
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,175,235	-574,473	-1,600,762
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-2,175,235	-574,473	-1,600,762
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
有価証券売却益	7,281,899	0	7,281,899
有価証券評価益	24,390,000	34,770,000	-10,380,000
経常外収益計	31,671,899	34,770,000	-3,098,101
(2) 経常外費用			0
有価証券評価損	395,201	0	395,201
経常外費用計	395,201	0	395,201
当期経常外増減額	31,276,698	34,770,000	-3,493,302
当期一般正味財産増減額	29,101,463	34,195,527	-5,094,064
一般正味財産期首残高	9,429,375	10,003,848	-574,473
一般正味財産期末残高	38,530,838	44,199,375	-5,668,537
II 指定正味財産増減の部			0
基本財産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
指定正味財産への振替	4,538,254	0	4,538,254
一般正味財産から振替額	4,538,254	0	4,538,254
当期指定正味財産増減額	4,538,254	0	4,538,254
指定正味財産期首残高	205,461,746	205,461,746	0
指定正味財産期末残高	210,000,000	205,461,746	4,538,254
III 正味財産期末残高	248,530,838	249,661,121	-1,130,283

3. 財産目録(平成30年3月31日現在) (単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
普通預金	鹿児島興業信用組合 西原支店 鹿児島銀行 鹿屋支店 鹿児島相互信用金庫 西原支店 ゆうちょ銀行振替口座 賛助会費口 ゆうちょ銀行振替口座 広告費口 ゆうちょ銀行 古江郵便局	運転資金として 同上 同上 同上 同上 同上	3,215,943 7,950,805 4,078,018 1,304,072 2,805,479 1,680,344
仮払金		平成30年度事業分	40,000
流動資産合計			21,074,661
(固定資産)			
基本財産		全ての固定資産は公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	
定期預金	鹿児島銀行鹿屋支店 ゆうちょ銀行 古江郵便局		9,324,799 1,200,000
投資有価証券	みずほ証券 鹿児島支店 SMBC日興証券 鹿児島支店		99,080,000 124,390,000
固定資産合計			233,994,799
資産合計			255,069,460
(流動負債)			
預り金		平成30年度冠スポーツ奨学金等	6,538,622
流動負債合計			6,538,622
負債合計			6,538,622
正味財産			248,530,838

4. 平成30年度事業計画書

- スポーツ産業等連携活動の実施について
平成30年度「冠スポーツ奨学金」授与企業との意見交換会を開催する。
- 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給について
(1) 競技能力が高く、全日本又は国際大会などで活躍できるとされる優秀な学生に対して、月額3万円の奨学金を支給する。
(2) 国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた個人・競技団体に対して、奨学金を支給する。
(3) 国際大会等に出場する学生等の参加費用の一部を支給する。
(4) 個人・競技団体の海外遠征及び海外受け入れの経費等を支援する。
- 教育振興助成事業の実施について
(1) 講演会等への支援
・教職員、学生等を対象とした講演会等の招聘講師の謝金・旅費および卒業・修了記念祝賀会の経費等を支援する。
(2) 学内研修等への支援
・大学が主催する学内の研修等(競技成績報告会など)の経費を支援する。
(3) 国際交流事業の実施
・国際交流推進のため、教職員、学生と国際交流協定締結大学との国際交流事業に要する経費等を支援する。
・国際交流推進のための学生の海外研修に要する経費等を支援する。
(4) 環境整備・学生の厚生事業等の実施

- ・新入生との交流会の経費等を支援する。
 - ・日本新記録記念植樹の経費等を支援する。
 - ・災害等があった場合、被災した学生等及び学生主体の復興活動に係る経費等を支援する。
 - ・学生が主体となって行う広報活動等(蒼天祭・課外活動など)の経費等を支援する。
- (5) 留学生への支援
・外国人留学生に対する教育の円滑実施に係る経費等を支援する。
・外国人留学生等の不測の事態に対して支援を行う。
- (6) 教育研究活動費の支援
・鹿屋体育大学の学生・教員及び職員の学内外で行われる教育活動、研究活動に係る経費等を支援する。
- 地域交流事業の実施について
体育・スポーツの地域交流事業及び大学開放事業等に係る経費等を支援する。
 - 財団月報「蒼天」の発行について
財団月報「蒼天」を年間12回発行する。
 - 寄附金及び賛助会費について
企業、個人からの寄附金、保護者等からの賛助会費の受け入れを行う。

5. 平成30年度収支予算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで) (単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,085,200	3,431,200	-346,000
定期預金利息	1,200	1,200	0
債権配当金	3,084,000	3,430,000	-346,000
受取会費 賛助会費	11,000,000	10,000,000	1,000,000
事業収益	1,171,000	1,171,000	0
蒼天広告収入	1,120,000	1,120,000	0
蒼天発行援助費	51,000	51,000	0
普通預金利息	200	200	0
経常収益計	15,256,400	14,602,400	654,000
(2) 経常費用			
事業費	13,695,000	13,445,000	250,000
スポーツ産業等連携活動費	55,000	55,000	0
体育スポーツ奨学金	9,000,000	9,000,000	0
教育振興助成金	1,870,000	1,570,000	300,000
講演会費経費	260,000	260,000	0
学内研修費	50,000	50,000	0
国際交流援助費	500,000	500,000	0
環境整備・学生厚生会等援助費	700,000	400,000	300,000
留学生援助費	160,000	160,000	0
教育研究活動費	200,000	200,000	0
地域交流経費	1,300,000	1,350,000	-50,000
蒼天印刷経費	1,470,000	1,470,000	0
管理費	3,655,000	3,325,000	330,000
事務経費	350,000	350,000	0
人件費	2,770,000	2,440,000	330,000
給与賃金	2,420,000	2,120,000	300,000
法定福利	350,000	320,000	30,000
会議費	100,000	100,000	0
旅費交通費	15,000	15,000	0
通信運搬費	100,000	100,000	0
諸謝金	150,000	150,000	0
雑費	170,000	170,000	0
経常費用計	17,350,000	16,770,000	580,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,093,600	-2,167,600	-1,926,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-2,093,600	-2,167,600	-1,926,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,093,600	-2,167,600	74,000
一般正味財産期首残高	14,140,838	9,425,375	4,715,463
一般正味財産期末残高	12,047,238	7,257,775	4,789,463
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	210,000,000	205,461,746	4,538,254
指定正味財産期末残高	210,000,000	205,461,746	4,538,254
III 正味財産期末残高	222,047,238	212,719,521	9,327,717

「国立大学法人情報系センター協議会」開催

第15回国立大学法人情報系センター協議会総会が、6月29日に鹿屋体育大学で開催されました。同協議会は、全国の国立大学の情報基盤を担う部門で構成されるもので、79の国立大学法人から164名が参加して、総会、分科会、幹事会等が行われました。

午前の第一分科会では、今年度の総会統一テーマでもある「情報セキュリティ対策の運用と課題」と題したパネルディスカッションを開催、第二分科会は情報処理学会IOT研究会との共催でキャンパスネットワークに関する研究発表が開催されました。

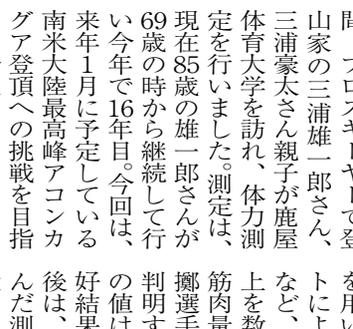
午後に行われた協議会総会第一部では、松下雅雄鹿屋体育大学長の挨拶の後、丸山修一文科科学省研究振興局参事官（情報担当）付学術基盤整備室長から「学術情報基盤整備の動向について」、喜連川俊国立情報学研究所所長他から「国立情報学研究所の事業について」と題した講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

引き続き行われた協議会第二部では、議題に沿って審議が行われた後に各地区からの

活動報告などがあり、活発な意見交換・情報交換が行われました。総会終了後は、鹿屋市内のホテルに会場を移して情報交換会が行われました。会では、同市の中西市長から歓迎の挨拶と、日本一となった鹿屋産和牛の紹介、さらには会場内には地元酒造メーカー2社による特設ブースでの焼酎試飲や同市漁業協同組合によるカンパチ解体ショーなどが披露され、地元歓迎ムード満載での情報交換会となりました。



総会の開催挨拶をする松下学長



カンパチを紹介する中西市長



測定を終えて(後列左2人目から豪太さん、山本教授、雄一郎さん)

6月25、26日の2日間、プロスキーヤーで登山家の三浦雄一郎さん、三浦豪太さん親子が鹿屋体育大学を訪れ、体力測定を行いました。測定は、現在85歳の雄一郎さんが69歳の時から継続して行っている今年で16年目。今回は、来月1月に予定している南米大陸最高峰アコンカグア登頂への挑戦を目指して今後のトレーニング対策に繋げるためのものです。

測定は、トレッドミルを用いた坂道歩行テストによる最大酸素摂取量など、2日間で40項目以上の測定を行い、体幹における筋肉量は現役大学生の投擲選手並みであることが判明するなど多くの測定値は昨年超えや維持の好結果が現れました。今後は、昨年の値を割り込んだ測定項目を集中して鍛え、アコンカグアへ挑戦することです。

雄一郎さんは、「脂肪を落とす、結果が落ちていたところを鍛えた」と、豪太さんは、「継続して測定できていることは非常にありがたい。山本正嘉先生からのアドバイスを活かして今後の山登りを増やすなど目標を立てたい」と述べられました。

★アコンカグア
アンデス山脈にある南米最高峰の山。
標高6,960.8m

三浦雄一郎さん、豪太さん 今年も体力測定を実施!

講習会では、学生委員長の講演や、二学長補佐(学生支援担当)から同大学の学生が被害にあった過去の交通事故・盗難事件の概要や未然に防ぐための対策について説明がありました。

また、「実際の交通事故現場から考えるその原因や事故防止」や「スマートフォンでのセキュリティ対策」について、映像コンテンツ

交通安全・防犯講習会を開催

鹿屋体育大学では、7月5日と9日に学生及び教職員を対象とした交通安全・防犯講習会を開催しました。

この講習会は、安全安心な日常生活を送るための普及と向上を図るとともに、事件・事故の未然防止に努めることを目的としており、2日間で642名が参加しました。

講習会では、学生委員長の講演や、二学長補佐(学生支援担当)から同大学の学生が被害にあった過去の交通事故・盗難事件の概要や未然に防ぐための対策について説明がありました。

また、「実際の交通事故現場から考えるその原因や事故防止」や「スマートフォンでのセキュリティ対策」について、映像コンテンツ

「身の回りに起きている実際の事件・事故に対する対策について学べた」「悲惨な事故の被害者にも加害者にもならないように気をつけよう」と思う等、感想が聞かれ、事件・事故防止について意識するいい機会となりました。

7月1日付で鹿屋島大より総務課広報係に配属になりました中野と申します。鹿屋島大教育学部を卒業し、平成28年12月に鹿屋島大に採用になりました。今までは鹿屋島市にずっと住んでいたのですが、鹿屋で初めて一人暮らしを始めました。初日に「毎日自炊をする」「週に1度は運動する」「部屋をきれいに保つ」の3つの目標を掲げましたが、今のところ全く達成できていないので、これから頑張りたいと思います。

鹿屋には父が単身赴任していたこともあり何度か来たことがありますが、まだまだ知らないことばかりなので、色々教えていただけると嬉しいです。特に美味しいご飯のお店とおいしいお酒が飲めるお店はぜひ教えてください!

大学職員としても社会人としてもまだまだ未熟で迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、色々なことを学び、吸収し鹿屋体育大学の発展のために少しでも力になれるよう頑張りますので、ご指導ください。よろしくお願いいたします。

7月1日付で鹿屋島大より総務課広報係に配属になりました中野と申します。鹿屋島大教育学部を卒業し、平成28年12月に鹿屋島大に採用になりました。今までは鹿屋島市にずっと住んでいたのですが、鹿屋で初めて一人暮らしを始めました。初日に「毎日自炊をする」「週に1度は運動する」「部屋をきれいに保つ」の3つの目標を掲げましたが、今のところ全く達成できていないので、これから頑張りたいと思います。

7月1日付で鹿屋島大より総務課広報係に配属になりました中野と申します。鹿屋島大教育学部を卒業し、平成28年12月に鹿屋島大に採用になりました。今までは鹿屋島市にずっと住んでいたのですが、鹿屋で初めて一人暮らしを始めました。初日に「毎日自炊をする」「週に1度は運動する」「部屋をきれいに保つ」の3つの目標を掲げましたが、今のところ全く達成できていないので、これから頑張りたいと思います。

7月1日付で鹿屋島大より総務課広報係に配属になりました中野と申します。鹿屋島大教育学部を卒業し、平成28年12月に鹿屋島大に採用になりました。今までは鹿屋島市にずっと住んでいたのですが、鹿屋で初めて一人暮らしを始めました。初日に「毎日自炊をする」「週に1度は運動する」「部屋をきれいに保つ」の3つの目標を掲げましたが、今のところ全く達成できていないので、これから頑張りたいと思います。

◆よろしくお願ひします!

総務課広報係 中野 有紀

課外活動団体紹介

ヨット部

ヨット部は、現在12名の部員が顧問の榮樂洋光先生とともに、本学施設である海洋スポーツセンターを使用して週6日の海上トレーニングを実施しています。ヨット競技と聞いてもよくわからないと感じる人が多いかもしれませんが、ヨット競技は、沖合に設置された規定のコースを帆走し、着順を競うものです。風や潮といった自然環境に対応してレースを展開していくため、難しくもあり、自然環境の変化の読みが当たるととても楽しい競技です。この読みの感覚を向上させるために、自然環境の特徴を捉える練習をしています。また、艇速度を向上させる技術練習も欠かすことはできず、少しでも海に出て行くことが重要であると考えています。

大学のレースでは、スナイプ級とオリンピック種目である470級の2つのクラスがあります。団体戦は、1つの大学で各クラス3艇ずつ出場できる権利があり、各水域の予選を突破することで全日本インカレに出場することができます。3年前は、7年ぶりに全日本インカレ団体戦スナイプ級において優勝することができました。

今年は、全日本インカレ個人戦・団体戦の入賞を目標に、「探求」と掲げたスローガンの下、全力で取り組んでまいります。常に上を目指し、体力・技術を向上させ、これからも目標にむけて練習に励んでいきます。応援よろしくお願ひ致します。

汲取の御注文 浄化槽の管理

N

水質保全に 全力投球

株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → kotobuki Driving School → DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎 忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う 運転免許のことなら **寿自動車学校**

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所(技能試験免除) ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

大濑酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白輪町21番1号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

養護学校の高校生との交流授業

7月6日、鹿屋体育大学において同大学生と鹿屋養護学校の高等部1年生との交流学習が行われました。この交流学習は、養護学校の生徒さんが年上の人とのスポーツを介した交流を通して、互いの理解を深め、生活年齢に応じたマナーを身に付けることを目的として、養護学校からの要望により企画されたもので、4年目を迎えた今年度は、同大学生22名と高等部1年生35名が参加しました。

午前中は、大学生と高校生が入り交ざったグループを作ってボール遊びやレクリエーションを行い、学生食堂での昼食後午後からは実技実習(バレーボール、体操競技、バスケットボール)の授業見学を行いました。バレー



【学内共同教育施設だより】

海洋スポーツセンター 初の10年(40周年)に向かって

センター長・中村 夏実

鹿屋体育大学海洋スポーツセンターは、本学が学生の受け入れを開始した昭和59年から4年後の、昭和63年6月に開所されました。以降、大学の特色の一つとして掲げられた「海洋スポーツの振興」に努めるべく、授業課外活動のほか、公開講座、外部団体の海洋スポーツ教育活動への協力、セーリング競技の代



表チーム・国体チームの強化合宿の受け入れ等の事業に、積極的かつ継続的に取り組んでおります。また、これらの事業展開をしながら得た研究成果や知見を、学術論文や海洋スポーツ研究(年度報告書)等に掲載しております。

そして、昨年(平成29年度)には、開所30周年を迎えました。最近では、大隅半島において、海洋スポーツを呼び水とした地域振興策が盛んに展開されております。それらにこれまでの我々の取り組みが、少しでも好影響を及ぼしていると思えば嬉しく思います。次の10年、生涯スポーツ・競技スポーツとしての海洋スポーツをもって、さらに地域振興に貢献できるように、情報発信ならびに人材の育成に、可能な限り努めて参ります。

鹿屋体育大学・財宝産学連携寄附 研究講座運営委員会を開催

6月15日、鹿屋体育大学にて「鹿屋体育大学・財宝産学連携寄附研究講座運営委員会」が開催されました。この運営委員会は平成28年に株式会社財宝からのご支援によりスポーツパフォーマンス研究や貯筋運動による地域活性化の推進を目的として設立され、3年目を迎えます。

会では、同委員会委員長の森司朗鹿屋体育大学理事から、スポーツパフォーマンス研究センターにおける競技力向上に向けたアスリートサポートや、屋内トレーニング場の環境整備等へのこれまでのご支援に対する感謝の意が表された後、昨年度の事業報告や今後の事業計画について意見交換が行われ、平成30年度も2020年東京オリンピックに向けての選手輩出という鹿屋体育大学の目標等に引き続きご支援いただけることになりました。



左から(株)財宝の建委員、同 鈴木委員 鹿屋体育大学の森森院長ら大学関係者

外国人留学生見学旅行を実施 ー日本の文化に触れてー

鹿屋体育大学では、外国人留学生に対し、日本の風土・自然に触れること、史跡や資料館等の見学を通して日本文化や歴史の理解を深め、修学・研究の一助となることを目的として、毎年度、留学生見学旅行を実施しています。本年度は、留学生9名、留学生指導チューター3名と教職員3名で6月23日～24日に長崎を訪問しました。

1日目は、焼きちくわ・魚そうめん・揚げかまぼこ造りを体験し、夜には三日夜景を堪能。2日目は、日本初の石造りアーチ橋の眼鏡橋や、明治期の洋館が集まるグラバー園を散策した後、長崎歴史文化博物館では、お白州での裁きを受ける盗人の寸劇を見学・体験しました。その他豊かな長崎の観光名所でも多くの体験ができた留学生は、



焼きちくわ体験にて

闘いの記録 6月

<p>【陸上競技】</p> <p>◆2018日本学生陸上競技個人選手権大会 (6/15~17 神奈川/ShonanBMWスタジアム平塚)</p> <p>▽男子 800m 2位 高木 駿一</p> <p>▽女子 1500m 2位 日隈 彩美 6位 藤川 遼</p> <p>◆第102回日本陸上競技選手権大会 (6/22~24 山口/維新百年記念公園陸上競技場)</p> <p>▽男子 800m 4位 高木 駿一 三段跳 7位 許田 悠貴</p> <p>【テニス】</p> <p>◆第68回九州地区大学体育大会 (6/30~7/2 佐賀/佐賀県総合運動場庭球場、佐賀市立テニスコート)</p> <p>▽男子団体 2位 鹿屋体育大学</p> <p>▽女子団体 1位 鹿屋体育大学</p> <p>【女子バレーボール】</p> <p>◆2018年度第44回西日本バレーボール大学女子選手権大会 (6/27~30 兵庫/ベイコム総合体育館)</p> <p>1位 鹿屋体育大学</p> <p>【女子バスケットボール】</p> <p>◆第68回九州地区大学体育大会 (6/23~25 福岡/久留米大学 他)</p> <p>3位 鹿屋体育大学</p> <p>【体操競技】</p> <p>◆第72回全日本体操種目別選手権 (6/30~7/1 群馬/高崎アリーナ)</p>	<p>▽男子</p> <p>あん馬 5位 杉野 正亮 つり輪 5位 前野 風哉 跳馬 2位 長谷川 瑞樹 7位 原口 幸大</p> <p>【水泳】</p> <p>◆第65回九州地区国立公立大学選手権水泳競技大会 (6/9~10 佐賀/佐賀県立総合運動場水泳場)</p> <p>▽男子 200m自由形 1位 可徳 圭秀 400m自由形 1位 可徳 圭秀 200m背泳ぎ 1位 門田 凌我 200m平泳ぎ 1位 田崎 竜成 200mバタフライ 1位 田崎 竜成 800mフリーレール 1位 門田 田中・可徳・田崎 400mメドレーレール 2位 門田 田崎・可徳・田中</p> <p>▽女子 200m自由形 1位 鳥居 真世 400m自由形 1位 鳥居 真世</p> <p>◆第78回九州学生選手権水泳競技大会 (6/30~7/1 長崎/長崎市民総合プール)</p> <p>▽男子 100m自由形 3位 古賀 圭一郎 200m自由形 1位 古賀 圭一郎 3位 田切 和也 400m自由形 1位 小林 祐馬 2位 可徳 圭秀 3位 佐貴 省吾 1500m自由形 1位 小林 祐馬 2位 佐貴 省吾 3位 可徳 圭秀 100m背泳ぎ 1位 富田 修平 200m背泳ぎ 1位 黒川 真吾 2位 門田 凌我 3位 戸田 亮真 100m平泳ぎ 1位 脇園 樹 200m平泳ぎ 1位 脇園 樹 100mバタフライ 3位 榊 大希 200mバタフライ 1位 野崎 充 3位 榊 大希 200m個人メドレー 2位 田崎 竜成</p> <p>400m個人メドレー 1位 野崎 充 3位 戸田 亮真</p> <p>400mフリーメドレー 2位 岡本 古賀・田切・菊池 800mフリーメドレー 1位 野崎 古賀・佐貴・小林 400mメドレーレール 2位 富田 脇園 榊 古賀</p> <p>▽女子 50m自由形 2位 大木場 真由 100m自由形 1位 石原 愛由 2位 高宮 玲音 200m自由形 1位 石原 愛由 2位 高宮 玲音 3位 鳥居 真世 400m自由形 1位 川崎 碧 2位 小川 真世 3位 鳥居 真世 800m自由形 1位 川崎 碧 2位 鳥居 真世 100m背泳ぎ 2位 山口 藍季 200m背泳ぎ 1位 川崎 藍季 2位 川崎 涼夏 100m平泳ぎ 2位 五十嵐 陽美 200m平泳ぎ 2位 五十嵐 陽美 100mバタフライ 1位 大木場 真由 400mフリーレール 1位 石原 高宮・大木場・小林 800mフリーレール 1位 石原 高宮・小川・川崎 400mメドレーレール 1位 山口 五十嵐 大木場 石原</p> <p>【柔道】</p> <p>◆第60回全国国立大学柔道優勝大会 (6/30~7/1 東京/講道館)</p> <p>▽男子 男子団体 2位 鹿屋体育大学</p> <p>◆九州ジュニア柔道体重別選手権大会 (6/30~7/1 福岡/福岡武道館)</p> <p>▽男子 60kg級 2位 福田 大悟 90kg級 1位 吉野 弘人 100kg級 2位 境 辰五郎 3位 福井 優駿 1位 工藤 祐輝</p> <p>100kg超級 ▽女子 52kg級 3位 小川 真未</p> <p>57kg級 2位 濱野 未来 63kg級 1位 塔本 葵葉 70kg級 2位 伊藤 友希</p> <p>【自転車競技】</p> <p>◆第57回全日本学生選手権チーム・ロードタイムトライアル大会 (6/2~3 埼玉/埼玉県利根川上流域)</p> <p>▽男子 6位 富尾、松本、徳田、重満</p> <p>◆全日本学生選手権第30回全日本学生個人ロードタイムトライアル (6/2~3 埼玉/埼玉県利根川上流域)</p> <p>▽男子 6位 松本 憲斗</p> <p>▽女子 3位 中井 彩子 4位 西森 彩良々</p> <p>◆第34回全日本学生選手権個人ロードレース大会 (6/10 静岡/日本サイクルスポーツセンター)</p> <p>▽男子 1位 石井 駿平</p> <p>◆第87回全日本自転車競技選手大会ロード・レース (6/22~23 鳥根/鳥根県益田市)</p> <p>▽女子 U-23 1位 中井 彩子</p> <p>◆第59回全日本学生選手権トラック自転車競技大会 (6/30~7/1 福島/泉崎国際サイクルスタジアム)</p> <p>▽男子 スプリント 5位 真鍋 智寛 7位 岸田 剛 3位 阿部 将大 ポイントレース 1位 長松 大祐 4kmインディヴィデュアル・パーシュート 4位 松本 憲斗 5位 徳田 匠 8位 長松 (大)・長松 (空)</p> <p>タンDEM・スプリント ▽女子 スプリント 2位 西島 叶子 3位 内村 風羽香 500mタイムトライアル 3位 西島 叶子 ポイントレース 6位 内村 風羽香</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学内行事 9月

- 8月28日・国際スポーツアカデミー(～6)
- 9月5日・学生指導研究会
- 13日・前期末卒業証書・学位記授与式
- 22日・鹿屋杯剣道錬成大会(～23)
- 23日・共同専攻入試(3年制博士課程)
- 24日・共同専攻入試(修士課程)

闘いのスケジュール 9月

- 2日・文部科学大臣杯第74回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(ロードレース)(長野/大町美麻地区)
- 6日・第94回日本学生選手権水泳競技大会(～9 神奈川/横浜国際プール)
- ・平成30年度日本カヌースプリント選手権大会(～10 石川/木場湯カヌー競技場)
- 7日・第32回ツール・ド・北海道(～9 北海道/道北・道南地域)
- 8日・平成30年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会(～9 埼玉/埼玉県立武道館)
- 14日・第46回九州学生陸上競技選手権大会(～16 福岡/平和台陸上競技場)
- 21日・第27回全日本学生女子ヨット選手権大会(～24 愛知/豊田自動織機海陽ヨットハーバー沖)

カイトコー(株) 様(三万円)

「一般」

「心から感謝申し上げます。」

「ありがとうございます。」

奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。